

2018 出展票

チーム『エコが見える学校』

1. 出展者

チーム名	資源と環境の教育を考える会『エコが見える学校』
出展法人	資源と環境の教育を考える会『エコが見える学校』
実行責任者（リーダー）	海老原 誠治（三信化工株式会社）
責任者補佐（副リーダー）	新木 浩之（トーソー株式会社）
協力スタッフ	大塩 美奈子（三信化工株式会社）
協力法人	トーソー株式会社、三信化工株式会社

2. 出展内容

「作る・触れる」プログラム（1）

<p><概要> 作る・使う・捨てる、身の回りの物の一生がすごろくになった！ ゴール早いとダメ、CO2 ポイントたまると負け、へんてこりんなルール。 作る・使う・捨てる、物の一生で、関わる CO2 をすごろくで考えよう。</p>		
テーマ	ものの一生のすごろく	
対象学年	小学生低学年以上	
定員（1サイクル）	5名	
所用時間（1サイクル）	15分	
実施日程と時間	日程：随時	時間：随時
参加方法	先着順	

「作る・触れる」プログラム（2）

<p><概要> 地球温暖化から脱出するゲーム。 温暖化から脱出するまでに、身の回りの製品を実際に見て 「つくる」「つかう」「すてる」製品の一生から、 環境負荷＝CO2 排出量が減るポイントを探そう。</p>		
テーマ名	地球温暖化から脱出するゲーム	
対象学年	小学生低学年以上	
定員（1サイクル）	5名	
所用時間（1サイクル）	15分	
実施日程と時間	日程：随時	時間：随時
参加方法	先着順	

「作る・触れる」プログラム（3）

<概要> おちゃわん割って、パズルにしよう。どんな風に割れるかな？
触ってみても大丈夫？ どこが危ない？ どれだけ危ない？
破片を組み立てパズルにする。元に戻るかな？
危険を事故にしないこと、掛け替えのないこと、直すこと・繕いを考えるよ。

テーマ	われたらばざる	
対象学年	小学生低学年以上	
定員（1サイクル）	5名	
所用時間（1サイクル）	15分	
実施日程と時間	日程：随時	時間：随時
参加方法	先着順	

以上